

2020年8月19日  
株式会社 博報堂プロダクツ  
LG ディ스플레이ジャパン株式会社

**博報堂プロダクツ、LG ディ스플레이ジャパン  
先進ディスプレイを活用し、企業と顧客の接点をデジタル化する  
ソリューションの提供を開始**

株式会社博報堂プロダクツ（本社：東京都江東区、代表取締役社長：岸 直彦）は、ディスプレイの分野において高いクオリティと数多くの独自技術を持つ、LG ディ스플레이ジャパン株式会社（本社：東京都中央区、法人長：南 漢勇）と様々な企業の顧客接点をデジタル化するソリューションの提供を開始します。

近年、ディスプレイの大型化や薄型軽量化、タッチパネル技術の進化により新しいディスプレイが登場し、デジタルサイネージの市場が急成長しています。企業は、顧客化していく様々な接点にこれらのデジタルサイネージを導入することにより、顧客ニーズにあったコンテンツの適切な配信やコンテンツのリッチ化などの顧客体験価値を向上させることが可能となります。

博報堂プロダクツは、従前より培ってきた販売促進の知見や実績をもとに、デジタルサイネージを活用した取り組みを推進してまいりました。デジタルサイネージ導入にあたってのコンサルティングから、モーション・グラフィックス制作部隊を中心としたコンテンツ制作、販売データに基づく効果測定を含むデジタルサイネージ運用を社内においてワンストップで提供してきました。

今後は LG ディ스플레이ジャパンの強みである、様々な先進ディスプレイを活用することにより、店頭における企業の顧客接点をデジタル化することで「顧客化接点」に進化させていきます。

LG ディ스플레이ジャパンとの取り組みにより、まず注力するのは以下の2領域です。

**1. スマートシェルフ（インセル型タッチパネルサイネージ）**

LG ディ스플레이ジャパンの in-TOUCH テクノロジーを活用し、GMS やドラッグストアなどの商品棚への設置や、メーカー什器へ組み込むことで、高精細なコンテンツ体験を提供するとともに、ディスプレイへのタッチからお客様が求めるより詳しい情報提供を可能にします。

**【活用イメージ】**

- ・ 売場におけるクーポンなどのインセンティブ提供や拡販商品の告知などが可能になる。
- ・ 陳列商品の産地や成分、利用方法などを告知する事で、高い商品理解が望める。



## 2. シースルーサインージ

約 39%の透過率を誇る透過型有機ディスプレイを活用し、ハイブランドや宝飾品、自動車といったカテゴリにおける売り場・ショールームにおいて、商品 + 付加価値情報により売り場体験をリッチ化します。

### 【活用イメージ】

- ・ 実際の商品とともに、商品紹介コンテンツの表示が可能なので、より理解促進が図れる。
- ・ 受付やインフォメーションなど、情報を表示しながらのご案内などが可能になる。



**【LG ディスプレイジャパン株式会社 概要】**

社名：エルジーディスプレイジャパン株式会社

代表者：南 漢勇 法人長

所在地：〒104-0031 東京都中央区京橋 2-1-3 京橋トラストタワー12 階

事業内容：液晶パネル、有機発光ダイオード（OLED）、フレキシブルディスプレイなどの製造及び貿易

**■本ソリューションに関するお問い合わせ■**

株式会社博報堂プロダクツ リテールプロモーション事業本部 佐藤、神谷（かみたに）

TEL：03-5144-7262 FAX：03-5144-7327

本ソリューションに関しまして、博報堂プロダクツ本社（豊洲オフィス）に期間限定での体験スペースをご用意いたしました。体験をご希望の方は上記にご連絡いただき、事前のご予約をお願いいたします。

期間：2020年8月24日（月）～8月31日（月）11:00-17:00、土日祝祭日を除く。

場所：博報堂プロダクツ本社（豊洲オフィス） <https://www.h-products.co.jp/corporate/access.html>

備考：事前予約が必要です。

※ 文中に記載されている商品名及びサービス名は、各社の商標または登録商標です。

※ この情報は発表日現在の情報です。検索日と異なる可能性がございますのであらかじめご了承ください。

以上

**本件に関するお問合せ**

博報堂プロダクツ 広報部

TEL：03-5144-7228